

## 児童生徒数・学級数の推移（小学校）

## ○小学校児童数

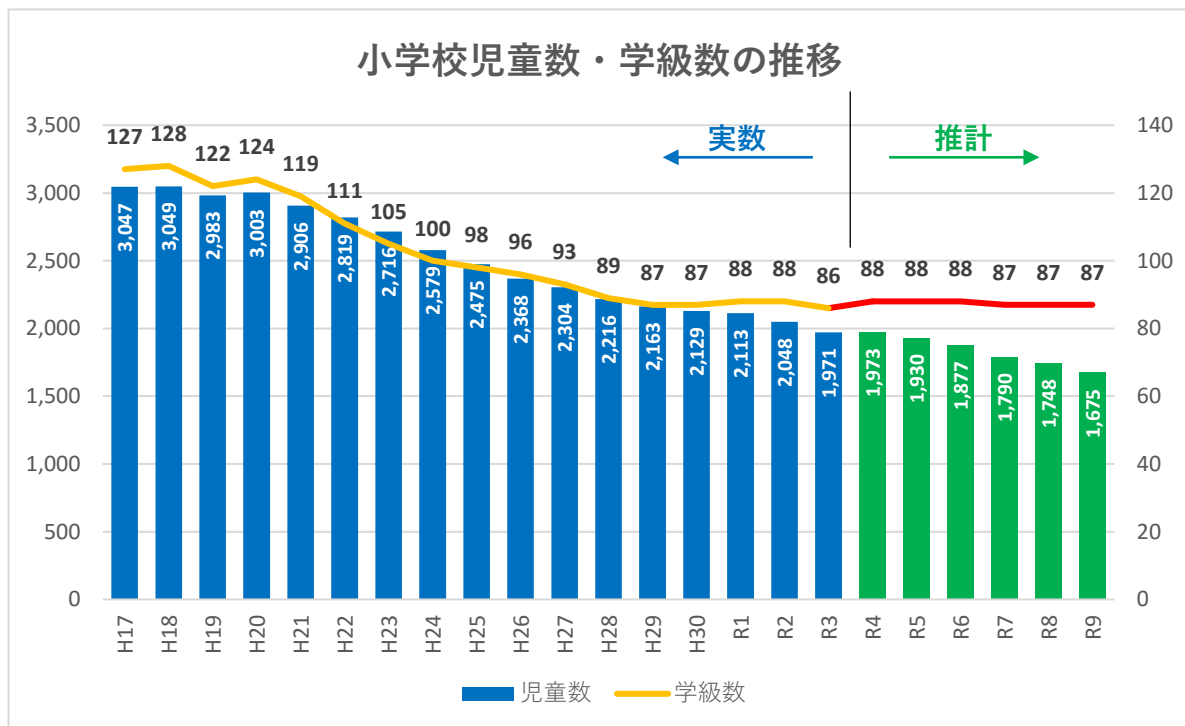
小学校の児童数は、平成17年の市町村合併時には約3,000人でしたが、その後は減少傾向が続いており、令和3年度現在で1,971人と2,000人を下回り、合併時の約65%となっています。

また、今後の児童数についても出生者数からの推計によると減少の見込みであり、令和9年度には1,700人を下回る見込みです。

## ○小学校学級数（特別支援学級を除く）

小学校の学級数は、旧下津町地域において小学校の統廃合に取り組んだ平成21年度から平成27年度にかけて約30学級減と大きく減少しましたが、以降は、ほぼ横ばいとなっており、今後の見込みについても横ばいとなっています。

一方で児童数は減少傾向が続くことから、今後、1学級当たりの児童数は少なくなっていくことが見込まれます。



## 児童生徒数・学級数の推移（中学校）

### ○中学校生徒数

中学校の生徒数は、平成17年の市町村合併時には約1,500人でしたが、その後は減少傾向が続き、令和3年度現在で1,000人と小学校児童数と同じく合併時の約65%となっています。

また、今後はしばらく横ばい状態が続くものの、令和13年度以降急激に減少し、令和15年度には800人を下回る見込みです。

### ○中学校学級数（特別支援学級を除く）

中学校の学級数は、生徒数の増減に合わせて変動しており、生徒数と同様に今後しばらくは横ばい状態が続き、令和13年度以降減少に転じる見込みとなっています。

